

Le Akikogramme

Lundi 22 juillet 2019 <https://bretagnephotos100.travel.blog>

Instagram @nekosan_japan

Carnac

新石器時代の貴重な遺跡



Alignements de Carnac (カルナック列石)

先史時代の巨石文化の遺跡が残るCarnac。紀元前5千-3千年にあたる新石器時代に、この地に定着し牧畜農耕をおこなっていた共同体の人々によって作られました。

ブルトン語で「長い石」という意味を持つ「Menhir」という石が直線状に並ぶ巨石群の景観に圧倒。この列石群について、その目的・意味は未だに解明されていないようです。



きょう、なに食べたい？

Crêpe

Creperie au pressoir

<https://www.creperie-au-pressoir-carnac.fr>
(Lieu dit Le Menec 56340 Carnac)

メネク列石の横にあるクレープリー。
天気の良い日は外の席で列石を眺めながらランチも素敵！



「列石（巨石群）」とは、そびえ立つように配置され、列を構成する複数の石のこと。カルナックには数キロにわたって無数に巨石の列が並んでいますが、列石によりそれぞれ名前がついています。今回見学したのは、「メネク列石」。カルナックの西に位置し、950mに渡って合計約1050の石が配列されています。



無造作に並べられている、と思いまして一方向から見ると整然と一列真っ直ぐに続く列石の姿や、数々の石を用いたメンヒルの配列と囲い部（接触するように置かれた複数の巨石によって区切られたスペース）を組み合わせた巨石群の景観が見事です。



これらの石の中には、3.5mの高さに達する巨石も多く存在します。メネク列石の他には、ケルマリオ列石・ケルレスカン列石などがあります。



夏季バカンスシーズンには観光用のプチ・トランがカルナックの海辺や遺跡周辺を走るのでこれに乗って周遊観光することもおすすめです。

（2019年は大人7.5€、4月から10月まで催行。現地集合・車内支払い）